



平成19年2月21日

各 位

東京都新宿区西新宿一丁目25番1号

株式会社BBH

(URL <http://www.bbank.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 田原 弘之

(コード番号:3719)

問合せ先 執行役員 江口 航

電話番号:03-3348-8380

特別損失の計上及び通期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

平成19年12月期において計上することとなりました特別損失についてお知らせするとともに、平成19年12月期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)の業績予想につきまして、平成19年8月15日に発表いたしました通期業績予想(連結)を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及び内容

(1) 投資有価証券の評価損及び売却損

平成19年8月8日付「特別損失の計上」にてお知らせいたしましたとおり、当社は平成19年12月期中間決算において営業投資有価証券(現在、投資有価証券として表示)について314百万円の評価損を特別損失として計上いたしておりました。

平成19年12月期通期におきまして、当該投資有価証券の時価が平成19年12月期中間決算より、さらに下落しておりますので、平成19年12月期末時点における時価により再評価を行うことといたしました。

これにより当該投資有価証券に関連いたします特別損失は9百万円増加し、通期で323百万円となる見込みであります。

また、既売却相当部分につきまして投資有価証券評価損から投資有価証券売却損へ表示を変更いたします。

(2) 固定資産の減損損失

当社は「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成19年12月期におきまして本社内部造作であります建物付属設備等に係る減損損失24百万円を計上することといたします。

2. 平成19年12月期連結業績予想の修正

(1) 平成19年12月期連結業績予想の修正(平成19年1月1日～平成19年12月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,697	△66	△68	△493
今回発表予想(B)	4,412	△212	△194	△606
増減額(B-A)	△284	△145	△126	△112
増減率(%)	△6.0	—	—	—

(2) 修正の理由

当社グループの主力業務でありますコンサルティング事業のビジネスコンサルティング、システムコンサルティング分野における事業規模拡大及び人員の増員は、着実にその成果を現しておりますが、売上高は当初見込みに比してやや低い水準での伸長となりました。これに加えコーポレートアドバイザーサービス分野におきまして、レポート資料の納品検収の遅れが発生し、当期に見込んでいた売上の一部が翌期にずれたこと、株式市況の低迷の影響もあり取り扱い案件が比較的小型のものに集中したことなどを受け、売上高は4,412百万円となる見込みであります。

当該売上の縮小の影響を受け、営業損失が212百万円、経常損失が194百万円となる見込みであります。

この他に、本開示「1. 特別損失の計上及び内容」に記載いたしました当社の特別損失の増加33百万円、当社連結子会社の特別利益21百万円、特別損失19百万円、繰延税金資産の取崩し32百万円が発生しており、当期純損失が606百万円となる見込みであります。

以 上